

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和4年度（1学年用）教科 工業 科目 自動車工学1

教科：工業 科目：自動車工学1 単位数：2 単位
 対象学年組：第1学年 2組～組
 教科担当者：（2組：戸叶）（組：）（組：）（組：）（組：）（組：）
 使用教科書：（自動車工学1）

教科 工業 の目標：

- 【知識及び技能】 自動車や各部分の構造・機能に関する知識・観察・実習の技能を習得し、実際に活用できる能力と態度を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 自動車や各部分の構造・機能に関する知識・技術に課題等を見つけ出し、自ら思考・判断し解決する能力を身につける。
- 【学びに向かう力、人間性等】 自動車の構造・機能に関する知識や技術に関心を持ち、意欲的に探究し主体的に学習に取り組む態度を身につける。

科目 自動車工学1 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自動車および自動車を構成する各部分の基本的な構造・機能に関する知識および観察・実習の技能を習得し、実際に活用できる能力と態度が身についている。	自動車および自動車を構成する各部分の基本的な構造・機能に関する知識・技術に課題等を見つけ出し、自ら思考・判断し、創意工夫して課題解決する能力が身についている。	自動車および自動車を構成する各部分の基本的な構造・機能に関する知識や技術に関心を持ち、意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度が身についている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・自動車は、社会の活動と深いかかわりがあり、人々の願望を実現させる機械として発達し、大量生産方式により広く普及し、生活を豊かなものにしてきたことを理解させる。あわせて、自動車は、環境保全・交通災害防止・資源保護など社会との調和をとらなくてはならない存在であることを理解させる。	1. 自動車の発達	第1学期の評価方法 観察による学習意欲、学習内容の理解度、課題提出物を総合的に評価		○	○	
	・自動車が発達してきた過程を考慮しながら基礎的事項を総括的に理解させる。	2. 自動車のあらまし	第1学期の評価方法 観察による学習意欲、学習内容の理解度、課題提出物を総合的に評価	○	○	○	
	・自動車の生産過程を総括的に理解させ、関連産業が社会に与える強い影響力について理解させる。	3. 自動車産業	第1学期の評価方法 観察による学習意欲、学習内容の理解度、課題提出物を総合的に評価	○		○	
	・自動車の普及は、人や物資の輸送をとおして生活に能率的な機動性をもたらしたこと、その輸送には、効率的・能率的な運用を考えなくてはならないこと、そのための自動車輸送の特徴などについて理解させる。	4. 自動車と社会	第1学期の評価方法 観察による学習意欲、学習内容の理解度、課題提出物を総合的に評価	○	○		
	・自動車の普及にともない交通災害などによる死傷者の増加が社会問題となっている。近年は減少傾向であるが、交通事故を起こさない手立てや、交通事故が起ったときの責任問題、また、交通事故から身を守る安全装置などについて理解させる。	5. 自動車と安全	第1学期の評価方法 考査評価、観察による学習意欲、学習内容の理解度、課題提出物を総合的に評価	○	○	○	

2 学 期	・自動車から排出されるガスが生活環境や地球環境に与える影響は大きい。自動車がもたらす大気汚染のおもな要因を考えさせ、その防止策や自動車関連会社などでの取り組みを理解させる。さらに、資源保全や有効利用の観点から、省エネルギー対策、リサイクルの現状と流れについて理解させる。そして、環境保全は、一人ひとりの取り組みからはじめるとの大切さを自覚させる。	第1章 人と自動車 6. 自動車の発達	第1学期の評価方法 観察による学習意欲、学習内容の理解度、課題提出物を総合的に評価	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	・自動車用エンジンとして用いられている各種のエンジンについて、そのしくみや働き、さらにはそれらの性能について理解させる。 ガソリンエンジン本体やその付属装置のしくみと働きについて理解させる。また、排出される有害ガスの対策などについて理解させる。	第3章 自動車用エンジン 1. ガソリンエンジン	第2学期の評価方法 考查評価、観察による学習意欲、学習内容の理解度、課題提出物を総合的に評価	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

3 学 期	<p>・自動車用エンジンとして用いられている各種のエンジンについて、そのしくみや働き、さらにはそれらの性能について理解させる。 ガソリンエンジン本体やその付属装置のしくみと働きについて理解させる。また、排出される有害ガスの対策などについて理解させる。</p>	<p>第3章 自動車用エンジン 1. ガソリンエンジン</p>	<p>第3学期の評価方法 考査評価、観察による学習意欲、学習内容の理解度、課題提出物を総合的に評価</p>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
						合計	0